

サポート詐欺に御注意ください

サポート詐欺とは、PC やスマートフォンからインターネット上で検索した情報やウェブサイトを開覧中に、突然「ウイルスに感染しています」等の偽のセキュリティ警告画面を表示して利用者の不安を煽り、攻撃者が用意したサポート窓口で電話をかけたさせて、不審なソフトウェアをインストールさせたり、ウイルス駆除等のサポート名目で金銭を騙し取る手口のことです。

攻撃者は、利用者の不安を煽り、その不安につけ込んで金銭を要求してきますが、セキュリティ警告画面が本物かどうか、まずは落ち着いて考え、警告画面を安易に信用しないことが大切です。

○ サポート詐欺の特徴

- インターネットを開覧中に、ウイルス感染やシステム破損に関する偽の警告画面を表示させる（※ブラウザに表示しているだけで、実際に感染しているわけではない。）

- ・ 実在の企業のロゴを使用したり、警告音や警告メッセージを音声で流す。
- ・ 警告画面を繰り返しポップアップで表示させ偽警告を閉じさせない。

- 警告画面上に表示された連絡先に電話をかけさせ、不審なソフトのインストールや有償サポート契約に誘導する

- ・ 電話窓口のオペレーターは、片言の日本語を話す者が多い。
- ・ 偽のセキュリティソフトをインストールさせ、有償ソフトウェアの購入へ誘導する。
- ・ 遠隔操作ソフトをインストールさせ、攻撃者が遠隔操作でウイルスを駆除したように見せかけ、料金を請求する。また、有償のサポート契約へ誘導する。
- ・ 有償のサポート契約を断ると、遠隔操作でPCをロックして使えないようにする手口も確認されている。



(出典 IPA 独立行政法人情報処理推進機構)

対策

- 表示される警告を安易に信用しない

セキュリティ警告画面が表示されても、警告画面が本物かどうか、まずは落ち着いて考え、画面の表示を安易に信用しない。

- 偽警告が表示されても従わない

警告画面に記載されている電話番号に電話をかけたり、攻撃者が要求するソフトのインストールをしない。

- 偽警告が表示されたらブラウザを終了する

消せない場合は、ブラウザを強制終了するか、パソコンを再起動する。

【PCの場合】・・・「Ctrl」+「Alt」+「Del」キー又は「Ctrl」+「Shift」+「Esc」キーでタスクマネージャーを起動して、ブラウザを選択しタスクの終了をクリックする。

【スマートフォンの場合】・・・利用しているスマートフォンのタブを表示させ、ブラウザのタブを閉じ、終了する。

- 遠隔操作ソフトをインストールしてしまった場合は

ソフトウェアをアンインストールする(PC やスマートフォンを購入した店舗や製造会社に操作について問い合わせる。)

【参考】IPA 独立行政法人情報処理推進機構(情報セキュリティ10大脅威2021[個人編]) <https://www.ipa.go.jp/files/000089480.pdf>



岩手県警察本部サイバー犯罪対策課の公式ツイッターはQRコードから！！サイバー空間を悪用した犯罪の手口やサイバー犯罪の被害に遭わないための情報をお知らせしています。

岩手県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課
令和3年12月1日発行



@Iwate_cyber